

2020年8月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年1月10日

上場会社名 (株)クラウディアホールディングス

上場取引所

東

コード番号 3607 URL

URL https://www.kuraudia.holdings/

2020年1月14日

(役職名) 代表取締役会長兼社長

(氏名) 倉 正治 (氏名) 安田 佳悟

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長

TEL 075-315-2345

四半期報告書提出予定日 配当支払開始予定日

代表者

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年8月期第1四半期の連結業績(2019年9月1日~2019年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四 半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年8月期第1四半期	3,877	1.5	711	4.6	732	4.3	491	1.2
2019年8月期第1四半期	3,819	5.0	745	0.8	765	0.4	496	1.9

(注)包括利益 2020年8月期第1四半期 493百万円 (2.0%) 2019年8月期第1四半期 503百万円 (1.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円 銭
2020年8月期第1四半期	56.35	
2019年8月期第1四半期	57.34	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年8月期第1四半期	12,961	6,063	46.8	695.83
2019年8月期	12,518	5,656	45.2	649.21

(参考)自己資本 2020年8月期第1四半期 6,063百万円 2019年8月期 5,656百万円

2. 配当の状況

		年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭			
2019年8月期		8.00		10.00	18.00			
2020年8月期								
2020年8月期(予想)		8.00		8.00	16.00			

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2019年8月期期末配当金の内訳 普通配当8円00銭 記念配当2円00銭

3. 2020年 8月期の連結業績予想(2019年 9月 1日~2020年 8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

		売上	<u></u> 四	営業和	引益	経常和	削益	親会社株主I 当期純		1株当たり当期 純利益
ſ		百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
	通期	12,600	1.9	330	6.8	400	0.1	200	226.4	22.87

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の連結業績予想の記載を省略しております。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 期末自己株式数 期中平均株式数(四半期累計)

2020年8月期1Q	9,689,200 株	2019年8月期	9,689,200 株
2020年8月期1Q	975,563 株	2019年8月期	975,523 株
2020年8月期1Q	8,713,667 株	2019年8月期1Q	8,666,177 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大き〈異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料については、2020年1月10日に当社ホームページに掲載する予定です。

(株) クラウディアホールディングス (3607) 2020年8月期 第1四半期決算短信

○添付資料の目次

1 .	当四	U半期決算に関する定性的情報	2
	(1)	経営成績に関する説明	2
	(2)	財政状態に関する説明	3
	(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2.	兀	半期連結財務諸表及び主な注記	4
	(1)	四半期連結貸借対照表	4
	(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
		四半期連結損益計算書	
		第1四半期連結累計期間	6
		四半期連結包括利益計算書	
		第1四半期連結累計期間	7
	(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
		(継続企業の前提に関する注記)	8
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
		(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当企業グループは、婚礼衣裳メーカーとして"ものづくり"をコアとしつつ、より最終消費者に近く、より大きなマーケットである挙式関連サービス事業領域(B to C)の開拓を推進し、当企業グループの市場拡大に向け引き続き注力しております。

当第1四半期連結累計期間に行った事業展開のうち主なものは、次のとおりであります。

ホールセール事業部門においては、2019年9月に、SNS人気作家の葉菜桜 花子さんとのコラボレーションドレスブランド「FLOWERY FIELDS 葉菜桜 花子 (フラワリー フィールズ ハナサクラ ハナコ)」を発表いたしました。

また、コンシューマー事業部門においては、ヒルトン成田 (千葉県成田市) 内に2019年10月に美容室「クチュールクレオ ヒルトン成田店」を、同年11月に衣裳室「ヒルトン成田コスチュームサロン」を新規オープンいたしました。

当企業グループは単一セグメントであるためセグメント別の記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間における事業部門別売上高の状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

以下の売上高の数値につきましては、事業部門内及び事業部門間の取引消去後となっております。

(単位:百万円)

		前第1四半期 連結累計期間 (自 2018年9月1日 至 2018年11月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2019年11月30日)	増減	增減率 (%)
7	ホールセール事業部門 売上高	901	755	△145	△16. 2
	製・商品売上高	449	304	△145	△32.3
	レンタル収入等	451	451	△0	△0.2
3	コンシューマー事業部門 売上高	2, 917	3, 121	203	7. 0
	衣裳取扱収入	1, 208	1, 233	24	2.1
	リゾート挙式売上高	770	625	△144	△18.7
	式場運営収入	753	715	△37	△5.0
	写真・映像・美容売上高	185	546	360	194. 1
ì	車結売上高	3, 819	3, 877	57	1.5

(ホールセール事業部門)

製・商品売上高は、引き続き受注高減少の影響により苦戦し、前年同期に比べ145百万円減少の304百万円(前年同期比32.3%減)、レンタル収入等はリース事業(貸衣裳店向けレンタル)が伸び悩んだ一方、有名ブランドドレスの売上寄与があったことから、前年同期並みの451百万円(同0.2%減)となりました。

この結果、ホールセール事業部門の売上高は前年同期に比べ145百万円減少し755百万円(同16.2%減)となりました。

(コンシューマー事業部門)

衣裳取扱収入は堅調に推移し、前年同期に比べ24百万円増加の1,233百万円(同2.1%増)となりました。

リゾート挙式売上高は前連結会計年度にグアム、サイパン地域の挙式取扱いを廃止したほか、連結子会社である株式会社ファーストウエディングの株式を譲渡したこと等から、前年同期に比べ144百万円減少の625百万円(同18.7%減)となりました。

式場運営収入は、施行組数合計が196組と前年同期より6組減少したことから、前年同期に比べ37百万円減少の715百万円(同5.0%減)となりました。

写真・映像・美容売上高は、前連結会計年度において実施した内田写真株式会社からの会社分割や、株式会社有 賀写真館からの事業譲受による売上寄与もあり、前年同期に比べ360百万円増加の546百万円(同194.1%増)とな りました。

この結果、コンシューマー事業部門の売上高は前年同期に比べ203百万円増加し3,121百万円(同7.0%増)となりました。

(株) クラウディアホールディングス (3607) 2020年8月期 第1四半期決算短信

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は3,877百万円(同1.5%増)、営業利益は711百万円(同4.6%減)、経常利益は732百万円(同4.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は491百万円(同1.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ606百万円増加し、3,489百万円となりました。これは主に、現金及び預金271百万円、受取手形及び売掛金357百万円の増加によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ164百万円減少し、9,472百万円となりました。これは主に、差入保証金47百万円、繰延税金資産85百万円の減少によるものであります。

この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ442百万円増加し、12,961百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ269百万円増加し、3,606百万円となりました。これは主に、買掛金55百万円、短期借入金290百万円、賞与引当金47百万円の増加、1年内返済予定の長期借入金65百万円の減少によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ232百万円減少し、3,291百万円となりました。これは主に、長期借入金208百万円の減少によるものであります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ36百万円増加し、6,898百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ406百万円増加し、6,063百万円となりました。これは主に、利益剰余金403 百万円の増加によるものであります。この結果、自己資本比率は46.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点におきましては、2019年10月4日発表の業績予想を変更しておりません。

なお、当企業グループにおいては、事業の性質上、第1四半期(9月から11月)及び第3四半期(3月から5月)の婚礼シーズン時期に、売上高、利益が偏重する傾向があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (2019年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	933, 622	1, 205, 428
受取手形及び売掛金	1, 134, 485	1, 492, 349
商品及び製品	127, 960	127, 563
仕掛品	79, 383	70, 909
原材料	221, 409	237, 058
貯蔵品	92, 018	95, 007
その他	299, 023	269, 152
貸倒引当金	△ 5, 279	△7, 960
流動資産合計	2, 882, 623	3, 489, 508
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6, 219, 020	6, 224, 768
減価償却累計額	$\triangle 3,877,190$	$\triangle 3,928,758$
建物及び構築物(純額)	2, 341, 829	2, 296, 009
機械装置及び運搬具	462, 111	460, 162
減価償却累計額	△383, 143	△389, 193
機械装置及び運搬具(純額)	78, 968	70, 968
工具、器具及び備品	977, 955	1, 004, 162
減価償却累計額	△782, 735	△796, 950
工具、器具及び備品(純額)	195, 220	207, 211
レンタル衣裳	523, 094	569, 121
減価償却累計額	△288, 849	$\triangle 309, 904$
レンタル衣裳(純額)	234, 245	259, 217
土地	2, 702, 099	2, 702, 099
建設仮勘定	162	162
有形固定資産合計	5, 552, 525	5, 535, 669
無形固定資産		0,000,000
ソフトウエア	6, 544	8, 176
借地権	12, 310	12, 280
その他	10, 274	10, 274
無形固定資産合計	29, 129	30, 731
投資その他の資産	20, 120	00,102
投資有価証券	21, 548	22, 661
保険積立金	321, 955	326, 240
差入保証金	2, 780, 031	2, 732, 765
繰延税金資産	550, 454	464, 519
その他	405, 785	383, 698
貸倒引当金	△25, 183	△24, 194
投資その他の資産合計	4, 054, 591	3, 905, 691
固定資産合計	9, 636, 246	9, 472, 092
資産合計	12, 518, 869	12, 961, 600
只/土山川	12, 510, 609	12, 501, 000

	前連結会計年度 (2019年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	430, 481	485, 817
短期借入金	210, 000	500, 000
1年内返済予定の長期借入金	1, 025, 728	960, 592
リース債務	28, 782	46, 143
未払法人税等	142, 877	159, 130
賞与引当金	167, 867	215, 856
役員賞与引当金	9, 540	2, 040
その他	1, 321, 714	1, 236, 892
流動負債合計	3, 336, 991	3, 606, 47
固定負債	·	
長期借入金	2, 811, 338	2, 603, 05
長期未払金	403, 759	403, 75
リース債務	24, 592	-
繰延税金負債	798	_
資産除去債務	253, 731	254, 41
その他	30, 660	30, 66
固定負債合計	3, 524, 879	3, 291, 88
負債合計	6, 861, 871	6, 898, 35
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 071, 590	1, 071, 59
資本剰余金	1, 223, 681	1, 223, 68
利益剰余金	3, 734, 130	4, 138, 02
自己株式	△594 , 451	△594, 47
株主資本合計	5, 434, 950	5, 838, 82
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2, 488	3, 05
為替換算調整勘定	219, 558	221, 36
その他の包括利益累計額合計	222, 047	224, 41
純資産合計	5, 656, 997	6, 063, 24
負債純資産合計	12, 518, 869	12, 961, 60

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

		(単位:十円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年9月1日 至 2018年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2019年11月30日)
売上高	3, 819, 404	3, 877, 284
売上原価	912, 328	785, 321
売上総利益	2, 907, 075	3, 091, 963
販売費及び一般管理費	2, 161, 078	2, 380, 398
営業利益	745, 997	711, 565
営業外収益		
受取利息	3, 102	2, 333
受取配当金	18	18
受取賃貸料	2, 142	2,005
受取手数料	3, 996	4, 123
為替差益	_	693
助成金収入	3, 998	4, 773
その他	9, 788	15, 756
営業外収益合計	23, 046	29, 703
営業外費用		
支払利息	3, 548	3, 783
為替差損	358	_
支払補償費	_	4, 935
その他	72	143
営業外費用合計	3, 980	8, 862
経常利益	765, 063	732, 406
特別利益		
固定資産売却益	147	_
特別利益合計	147	_
特別損失		
固定資産除却損	0	237
特別損失合計	0	237
税金等調整前四半期純利益	765, 211	732, 168
法人税、住民税及び事業税	193, 019	156, 250
法人税等調整額	75, 295	84, 887
法人税等合計	268, 314	241, 137
四半期純利益	496, 896	491, 030
親会社株主に帰属する四半期純利益	496, 896	491, 030

(四半期連結包括利益計算書) (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年9月1日 至 2018年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2019年11月30日)
四半期純利益	496, 896	491, 030
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△711	565
為替換算調整勘定	7, 095	1,804
その他の包括利益合計	6, 384	2, 369
四半期包括利益	503, 280	493, 400
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	503, 280	493, 400
非支配株主に係る四半期包括利益	_	_

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当企業グループは単一セグメントであるためセグメント別の記載を省略しております。